



# 下郷中だより

◇下郷中学校教育目標◇

「知性」「品格」「健康」

「当たり前のことを当たり前でできる」

No. 5 令和3年 8月25日(水)

文責 下郷中学校長 我妻 雄比古

## 「郡P連下郷大会お疲れさまでした！」

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、日頃より適切かつ迅速な対応をいただいておりますことに感謝申し上げます。2学期も生徒の安全・安心を第一に考え、十分な感染症対策を行いながら各教育活動を進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、過日開催された第45回南会津郡PTA連合会研究大会下郷大会では、本校PTAが担当となり計画や運営全てにおいて進めてきました。コロナ禍での開催となりましたが、感染予防に努めながら有意義な研究大会となりました。ご協力いただきましたPTA役員・研修委員会の皆様には準備から当日の運営まで、細部にわたりご尽力いただきました。記念講演では、講師にお招きした渡辺俊美様（本県富岡町出身のミュージシャン：猪苗代湖ズ）のお弁当にまつわる親子のコミュニケーションの話や、生演奏を聴かせていただきました。心に残るすばらしい大会となりました。ご協力ありがとうございました。

## 「スナップショット」



## 「スクールサポートスタッフ紹介」

# 9月

の  
行事予定

9月より本校のスクール・サポート・スタッフとして勤務いただくことになりましたので紹介します。

- 1 氏名・出身地 わたなべ かんた 渡部 敢太・南会津町
- 2 業務内容 校内の消毒や事務作業等  
1日4時間勤務



1		11		21	郡中体連新人大会
2	全会津中体連駅伝大会	12		22	√
3	漢字検定・PTA役員会	13		23	秋分の日
4		14	管理訪問・校内授業研究会	24	
5		15		25	
6	下中祭実行委員会	16	生徒会立会演説会	26	
7		17	郡中体連新人大会社行会	27	
8	職業講話	18		28	
9	修学旅行・職業講話	19		29	修学旅行・生徒会専門委員会
10	地域学習	20	敬老の日 	30	職員会議

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更になることがあります。

裏面もご覧ください

学校での活動の様子を随時ホームページでお知らせしています。是非ご覧ください。  
下郷町教育ポータルから検索 <https://shimogo.fcs.ed.jp/> 下郷中学校

# 「母校に赴任して」



※ 教育広報「南会」第116号に執筆した原稿を掲載しました。

校舎から望む那須連峰の山々、早朝から元気に鳴いているキジやウグイスのさえずり等、下郷町は、大川の溪美といで湯の里にはぐくまれた、雄大な自然をもつ私の故郷です。教職35年目の今年、4月より母校に赴きました。

私は、下郷中学校を昭和53年度に卒業した第5回目の卒業生になります。当時を思い起こすと、同学年が4クラスで生徒数が179名でした。全校生徒数は500名を超えていました。男子生徒は、坊主頭に学生帽をかぶり、指定の下げカバンを肩にかけて登校していました。

時代はさかのぼりますが、会津藩五代藩主松平容頌の時、「教育は百年の計にして藩の興隆は人材の育成にあり」とした家老田中玄宰の進言によって、藩校日新館が作られました。その頃より、学びこそが何をおいても取り組むべき施策であり、人材育成が会津の芯と考えていたようです。

本町では、平成17年度より児童生徒の学力向上、学習習慣・生活習慣の確立を目的として「四つ葉のクローバープラン」が組織され、町内3小学校と本校を「希望」「情熱」「愛情」「幸福」をもたらす四つ葉に見立て町の教育目標である「新しい時代を創る人材の育成」に取り組んでいます。

時は流れ、東日本大震災と福島原発事故の災禍を経て、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、そして人工知能の進化や科学技術の進歩により、仕事や生活が大きく変わろうとしています。

時代や環境が変わろうとも、教育が「人材育成」であることには変わりありません。社会のニーズに応じて活躍できる人材を育てるのが学校の使命であるように思います。学校は、「ある」ものではなく、激変する社会のニーズを先取りしながら「つくる」ものでなければならないと考えます。

家庭・学校・地域が四つ葉のクローバーを土台に連携・協力し、新たな下郷中学校の伝統をつくっていきたいと思います。

下郷中学校長 我妻 雄比古

# 「転入先生紹介」

※ このコーナーでは、今年度転入された先生方を紹介して参ります。

## 第3回

わたなべ みつあき  
渡部 充明先生（2学年副担任・保健体育科・剣道部顧問）

1 出身地  
南会津町長野

2 趣味  
字を書くこと（習字は苦手だが言霊のような字を書くのが好き）、音楽鑑賞、スポーツ観戦

3 座右の銘  
道を極めろ（昔は）、健康一番（今は）

4 教員を目指した理由  
子どもたちに教えるのが好きで、中学生のころから保健体育の先生になりたいと思っていました。特に、部活動を通しての人間作りに興味があり、この職業を選択しました。子どもたちと様々な活動を通して楽しさや感動を味わうことができ、自分自身も天職だと思っています。

5 下郷町のイメージ  
何事にもまじめに取り組む生徒が多く、学校の活動等に協力的で熱心な保護者が多い。また、豊かな自然（観音沼）と水の流れ（大川清流）そして歴史（大内宿、塔のへつり）あふれる町だと思います。

6 下郷中の生徒について  
とても元気がある。人なつっこい。活発。運動能力が高い。何事にも意欲をもって取り組む生徒が多い。

7 その他  
今年はお戻りということで知っている保護者様や生徒もたくさんいます。下郷町のために全力で頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひします。

